

Films pour enfants



保護者と教師のために。
芸術に親しむ心を育む、詩情あふれる映画たち。
学校教育に寄り添う、教育的な映画たち。

すべての子どもたちのために

国際的な理念を掲げる団体「Films pour enfants」は、教育の場で世界中の子どもたちに作家性豊かなアニメーション映画を無料で届けることを目指し、公式サイト上で300本以上の短編作品を公開、家族で無料で鑑賞できるようにしています。

本や絵画、音楽と同じように、映画は社会的な格差を越えて、すべての子どもが自分の好みを育み、共に生きることを学び、自分らしさを伸ばしていく助けとなります。

films-pour-enfants.com

年齢、テーマ、キーワードで分類された映画のセレクション
家族のための、広告のない無料オンラインポータル

映画を観ることにどんな意味があるのでしょうか？

映画は子どもたちの芸術的感性を刺激し、知的、感覚的、情緒的、そして人間関係の発達に寄与します。学校生活の中で、映画は共通の記憶や話題を生み出し、子どもたちが幼い頃から共に生きることを学び、自分らしさを育てていく助けとなります。子どもたちは自分が見たものについて意見を持つことを学びます。それこそが創造の出発点です。

なぜ短編映画なのでしょうか？

短い作品は幼い観客にとりわけ適しており、小さな子どもたちが集中力と好奇心を保ちやすくなります。子どもたちは、受け身の消費者のように映画を一方向的に受け取るべきではありません。映画は現実の世界を豊かにするものであるべきで、それにとって代わるものであってはなりません。少なく観る、けれどもより良く観る、ということです。

なぜ無料の映画なのでしょうか？

私たちの教育制度は、文化の民主化を重視しています。社会的な格差を越えて、芸術教育はすべての生徒に芸術分野の知識への平等なアクセスを保障するべきものです。オンラインツールを無料にすることで教室の枠を広げ、授業で学んだ映画を家庭でもう一度観ることを可能にします。

なぜ無声映画なのでしょうか？

無声映画は子どもたちに語る言葉を与えます。ぜひお子さんと一緒に無声映画をご覧になってみてください。最初の1分から、無声映画は子どもの数だけ台詞のある映画へと姿を変えます。子どもたちのコメント、解釈、疑問、そして笑い声が、映画を彩っていくのです。